

Ⅲ.2014年度(平成26年度)予算の概要

平成26年度予算について、その概要を報告いたします。なお、金額は千円未満を四捨五入して示しています。

〔1〕資金収支計算

資金収支計算について、その主な内容を報告いたします。

資金収支総括表

(収入の部)		(単位：千円)		
科 目	26年度予算	25年度予算	増 減	
学生生徒等納付金収入	4,354,244	4,437,140	△ 82,896	
手数料収入	53,612	55,860	△ 2,248	
寄付金収入	87,600	127,870	△ 40,270	
補助金収入	1,242,814	1,224,566	18,248	
資産運用収入	33,244	33,570	△ 326	
資産売却収入	322,000	358,000	△ 36,000	
事業収入	249,768	237,757	12,011	
雑収入	147,928	185,532	△ 37,604	
借入金等収入	96,800	113,200	△ 16,400	
前受金収入	516,006	524,531	△ 8,525	
その他の収入	1,339,023	1,640,400	△ 301,377	
資金収入調整勘定	△ 672,459	△ 686,719	14,260	
当年度資金収入合計	7,770,580	8,251,707	△ 481,127	
前年度繰越支払資金	3,231,175	3,298,304	△ 67,129	
収入の部合計	11,001,755	11,550,011	△ 548,256	
(支出の部)				
科 目	26年度予算	25年度予算	増 減	
人件費支出	4,130,024	4,260,398	△ 130,374	
(教・職員人件費、役員報酬)	3,894,236	3,934,839	△ 40,603	
(退職金支出)	235,788	325,559	△ 89,771	
教育研究経費支出	1,012,275	1,016,150	△ 3,875	
管理経費支出	421,624	425,637	△ 4,013	
借入金等利息支出	13,010	16,481	△ 3,471	
借入金等返済支出	273,820	276,220	△ 2,400	
施設関係支出	111,609	39,982	71,627	
設備関係支出	80,410	109,859	△ 29,449	
資産運用支出	1,744,433	2,166,341	△ 421,908	
その他の支出	326,337	297,758	28,579	
[予備費]	20,000	20,000	0	
資金支出調整勘定	△ 236,130	△ 309,990	73,860	
当年度資金支出合計	7,897,412	8,318,836	△ 421,424	
次年度繰越支払資金	3,104,342	3,231,175	△ 126,833	
支出の部合計	11,001,754	11,550,011	△ 548,257	
当年度資金収支差額	△ 126,833	△ 67,129	△ 59,704	

住吉、泉ヶ丘両高校及び幼稚園に対する授業料支援補助金や就園奨励費補助金2億5,626万円(前年度比390万円減)は、納付金でなく補助金収入に計上しております。それらを含めて比較すると、納付金収入は8,575万円の減額となります。要因は、高校以下では入学者数および在籍予定者数が増加したことにより2,022万円増額を見込みますが、大学においては入学者数および在籍予定者数が減少したため学費の減少を1億0,312万円計上したことによるものです。

大阪府経常費補助金については25年度算定基準により、26年度の生徒数を基に積算し4,073万円の増額を計上しています。

その他の固定資産の中の各種引当特定資産組み入れ債券の年度内償還額のみを計上しています。

26年度は、定年退職者8名の退職金財団からの交付金(1億4,792万円)を計上しています。

各種引当特定資産の債券や定期預金満期による繰上収入及び前期末未収入金(25年度退職者の退職金財団からの交付金)を計上しています。

26年度定年退職者分の退職金財団よりの交付金(期末未収入金)及び25年度前受金(前期末前受金)を計上しています。

今年度人事計画に基づく教職員の採用、退職、昇給等を勘案し、本俸、期末・勤勉手当を積算しました。26年度については収支の均衡を図るため、手当の一部や役員報酬を減額計上としました。退職金については定年退職者の退職金を計上しています。

法人戦略予算は、学生・生徒等の安全を第一優先に、次に入学志願者の増加・中途退学者の減少・就職率の向上に対して重点的に予算を配分するなど全体的には抑制的ではあるが費用対効果を考えて限られた予算の有効的配分を行った。また泉ヶ丘高校及び住吉高校において大阪府の「私立高等学校等授業料支援補助金」に伴う法人負担額(標準授業料58万円との差額)を奨学費支出として43,999千円計上する。また非常に厳しい収支状況を鑑み、本年度は大学の共同研究費を計上せず、また大学の個人研究費は一律5万円をカットした。

各種引当特定資産の債券満期による繰入れ及び創立100周年引当特定資産へ1億円、また減価償却引当特定資産へ5万円、退職給与引当特定資産へ1億円を繰入れします。

平成25年度退職金支払による前期末未払金を計上するとともに、平成21年度のリース取引に関する会計処理変更に伴い、平成25年度中に支払うリース資産の金額を計上する。

平成26年度退職金支払による期末未払金を計上する。

(注) 上記の表の金額は千円未満を四捨五入しているため、合計及び増減の数値が計算上一致しない場合があります。以下の表についても同様です。